

第55回(令和6年度)市村アイデア賞 応募用紙

*応募された方の個人情報は、市村アイデア賞関係以外には使用致しません。

市村アイデア奨励賞

受付No.

00171

○ 受付No.は、記入しないでください

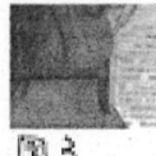
アイデア名	レンズ位置微調整メガネ		
フリガナ	ともながみお	学年	1
名前	朝永珠央		
学校名	熊本 都・道・府・県 熊本市中央 市・区・町・村 京町本町5-12 熊本大学 教育学部附属中学校 (通学している学校名を記入します)		
応募方法	① 学校から 3. 個人で 2. 発明クラブなどの団体 団体名 ()		

○ここからは必ず自分で書きましょう。手書きの時はBの鉛筆か黒のボールペンではっきりと書いてください。

1. なぜこのアイデアを思いつきましたか(必ず記入してください)

父はいつもメガネをかけていて、メガネの「つる」(耳にかける部品)に、首からぶら下げられる市販のゴムバンドをつけていました【図1】。しかし、この使い方では、写真のようにレンズの位置が変わり見え方が不自然になったり、ゴムの力で額や鼻が痛くなるといった問題がありました(図2はゴムバンドなし、図3はゴムバンドあり)。

ある日、父がメガネのつるをうっかり折ってしまいました。父は接着剤でその「つる」をつけようとしたのですが、「つる」がなくてもレンズに直接ゴムを取り付けて、工夫を加えれば発明になるのではと思いました。



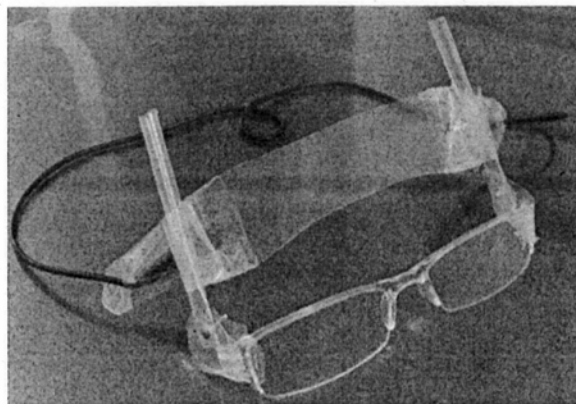
4. 作品を実際に作ってみましたか(必ず記入してください)

☒ 作りました

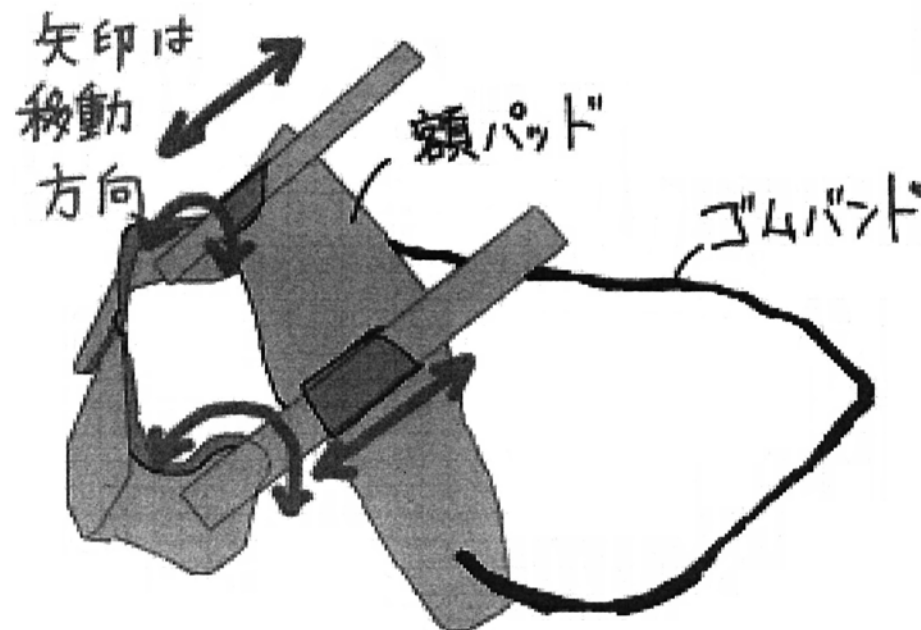
☐ いま作っている

☐ 作っていません

5. 作品が完成していたら、写真をはってください



2. アイデアの図を書いてください(必ず記入してください)



3. 上の図の説明を書いてください(必ず記入してください)

この作品は、父のうっかりから生まれた発明です。最初は、レンズにゴムバンドをつけたただけのものでしたが、ピントが合わないことや、額や鼻に部品が食い込むことが分かり、改良を重ね、今の形になりました。この作品は、メガネをかけたまま運動できる、角度の調節で遠近両用メガネのように使える、ゴムで吊るすことができ探しやすい場所に下げることができるという効果があります。メガネ+ゴムバンドで競技する選手にはレンズがずれない効果は大きいと思います。